

基礎・臨床研究研修プログラム（名古屋大学：短期研修 1~3 か月間）

1. 目的

本プログラムは、医学・生命科学分野の研究者を対象に、基礎的かつ汎用性の高い実験技術の習得を目的とする。実験の正確性、再現性を重視した実践的なトレーニングを行う。

2. 到達目標

基礎研究

- 研究の進め方の基本がわかる
- 免疫染色の原理・方法がわかる
- ウェスタンブロッティングの原理・方法がわかる
- 遺伝子解析、genotyping の原理・方法がわかる
- 培養細胞を扱うことができる
- 動物実験の基本がわかる

臨床研究

- 臨床研究の立案の方法がわかる
- 倫理委員会に必要な書類の作成ができる
- 研究用の臨床データを取得できる
- 取得した臨床データのマネジメントができる
- 臨床研究で行う統計学の基本がわかる

3. 研修内容

基礎研究

- 実験ノートの書き方
- 組織免疫染色（細胞、ヒト病理組織）
- ウェスタンブロッティング
- 細胞培養（不死化細胞株）
- iPS 細胞の維持および初歩的な分化操作
- 基礎的な遺伝子解析（DNA/RNA 抽出、PCR など）
- マウスの運動解析・行動解析、解剖
- オミクス解析

臨床研究

- レジストリ作成の方法
- 臨床研究の立案、デザインの設定
- 倫理委員会の書類作成
- 運動ニューロン疾患やパーキンソン病、認知症、筋疾患、末梢神経疾患に特化した臨床データ取得と

その品質管理

- データ解析方法
- データセットを用いた過去論文の再現

4. 研修プログラム（通院/滞在/短期研修）

期間：1ヶ月～3ヶ月

形式：週2日（連日）以上のラボ実習を中心としたハンズオン形式

1ヶ月は対面で実施し、その後はリモートも含めて応相談。

対象：臨床系研究者、大学院生、若手研究者等

5. 受け入れ身分

本学会の教育施設、准教育施設、教育関連施設に所属する学会員。

6. 給付

上限50万円（本学会の旅費・宿泊費の規定に準ずる）

7. 選考方法

履歴書プログラムの選択・希望施設

申請理由（施設としての必要性、自己アピール。200字程度）

本人・所属長のサイン

日本神経学会の委員会による承認

受け入れ大学の担当者の面接によるマッチング

8. 提出書類

指定の応募用紙（申請書）

秘密保持契約書

9. フェローの義務

終了報告書の作成（達成度、感想など。800文字程度）を学会と名古屋大学神経内科学とに提出

10. 問い合わせ先

電話：052-744-2391

e-mail：neurology2387@g.mail.com

担当者：勝野雅央、山田晋一郎、飯田円